

令和6年度事業報告

1 基本方針

全ての県民が住み慣れた地域において、健康で生き生きと安心して生活できる環境を整えていくことが、より一層重要な課題となっている。

この課題に対して、当法人は、県が出資する公益法人として、地域医療の確保やがん対策をはじめとする総合的な健康づくり、医療、介護、予防、住まい、生活支援などのサービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムのさらなる強化など、県民の健康に関する各種事業の効果的な推進を図った。

2 事業内容

(1) 地域医療支援センター運営事業(県受託事業)

県内の地域医療の確保に向け、医師の養成や地域偏在解消のための配置調整、誘致と活躍支援並びに環境整備等の事業に総合的かつ機動的に取り組んだ。

(ア) 医師の養成・配置調整

ア) 地域医療セミナー等実施事業

・広島大学ふるさと枠や岡山大学地域枠広島県コース等の医学生を対象に地域医療マインドの醸成を図るため、地域医療セミナーを実施した。

【夏セミナー】 8月5日～8月21日(県内12病院 8診療所 1泊2日)

参加者 80名

【冬セミナー】 12月26、27日(尾道市 1泊2日)

参加者 73名

【春セミナー】 2月12日～3月18日(県内7病院4診療所)

参加者 34名

・県内医療機関が実施する高校生を対象とした医療体験セミナーのポスターを作成し、学校・生徒等への周知を図るなど広報の支援を行った。(19医療機関掲載)

イ) 医師の配置調整

ふるさと枠医師等の配置について、中山間地域医療機関や市町等の意向を踏まえて広島大学や県等との調整を経て配置原案を作成し、広島県医療対策協議会において令和7年度配置先を決定した。

【広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠広島県コース医師の配置】

138名(うち中山間地域指定医療機関57名、知事指定診療科22名)

(イ) 医師の誘致

ア) 臨床研修病院の支援事業

・臨床研修医の確保に向けて、臨床研修病院合同説明会への出展、臨床研修病院

オンライン合同説明会の開催及びガイドブック配布等のPR活動を行った。

【合同説明会への出展】

福岡会場(5月19日):14病院 訪問者 202名

大阪会場(5月26日):7病院 訪問者 106名

東京会場(6月17日):3病院 訪問者 50名

岡山会場(9月15日):10病院 訪問者 105名

【オンライン合同説明会の開催】

2月1、2日開催 参加病院:24病院(全病院) 参加者:257名

・臨床研修病院の魅力向上の一環として指導医の増加を図るため、臨床研修指導医講習会の受講を支援した。【助成実績】14病院 58名

・県外大学出身研修医が後輩医学生に本県での臨床研修を勧める面談に係る交通費を支援した。【助成実績】1病院 4名

イ) 専門医制度への対応

本県の専門研修プログラムを、ホームページ「ふるさとドクターネット広島」及び冊子「広島県専門研修プログラム案内」で紹介するとともに専攻医の採用状況調査を行うなど、専攻医の増加に資する取組みを進めた。

ウ) 県外医師の誘致と県内外医師の就業支援事業

「ふるさとドクターネット広島」等を活用して、求人募集医療機関と県内外医師とのあっせん調整を行い、県外医師のUIターンと県内医師の就業を支援した。

・就業に向けた医師・医学生との面談等 61件

・県内間の就業成立件数 6件(うち中山間地域への就業成立3件)

・県外から県内の就業成立 3件(うち中山間地域への就業成立2件)

(ウ) 医師の活躍支援

ア) 女性医師の活躍環境整備事業

女性医師等短時間正規雇用導入支援事業及び宿直等代替職員活用支援事業等の県補助事業を推進した。

【制度利用医療機関】40病院

イ) 若手医師等の人材育成支援事業

基幹病院や大学病院の指導医等のグループが行う複数の医療機関の若手医師を対象とする研究会等の活動を支援した。【助成実績】10団体

(エ) 地域医療の環境整備

ア) 「広島県医療対策協議会」等の事務局事業

「広島県医療対策協議会」及び「広島県へき地医療支援機構」の事務局を運営し、委員会開催等の業務を担った。

イ) 地域医療連携の促進

中山間地域における若手医師等の研修・研鑽やネットワークづくりなど、中核的な医療機関を中心とした広域的連携の取組を促進した。

ウ) 情報収集・情報発信

県内の医療機関のニーズや医療情報の収集を行うとともに「ふるさとドクターネット広島」による情報発信及び医学生・研修医向け広報冊子の発行等を行った。

【ふるさとドクターネット広島登録者数】 3,701名(R7.3.31現在)

(2) 総合健診等推進事業

県内中山間・島しょ部を中心とした地域住民を対象とした疾病予防や健康増進のための健診や、事業所等における健診・予防接種等を実施した。

(ア) 健診事業

感染症予防及び感染症患者に対する医療に関する法律、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法、労働安全衛生法、学校保健安全法等に関する法律に基づく健診・保健指導を受託し、検診車による集団検診や来所による施設検診、保健指導など総合的に実施した。

実施に当たっては、胃がん・大腸がん、子宮がん、乳がん、肺がん及び特定健診の5つの専門委員会の指導を受けて健診・保健指導技術と精度管理の向上に努めた。

また、中期経営改善方針の目標達成に向けて、事業ごとの取組表を作成し、進捗状況を定期的に確認しながら、取組を実施した。

ア) 結核検診事業

市町及び学校・事業所等の巡回検診を実施し、結核の早期発見に努めた。

高齢者・障害者対応型デジタル検診車を有効に活用し、老人保健施設などの高齢者・障害者に対する結核検診を積極的に実施した。

イ) 住民健診事業(健康診査・がん検診)

市町からの委託を受けて、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法に基づく特定健康診査、健康診査等に併せ、胃がん、子宮がん、乳がん、大腸がん及び肺がん検診を積極的に行った。中でも、胃がん検診は2年に1回となっているが、胃のレントゲン検査については、逐年受診の重要性を説明し、理解を得ることに努めた。その他、従来のB・C型肝炎検査、骨粗しょう症検診、PSA(前立腺特異抗原)検査による前立腺がん検診やオプション検査を行い、総合的健診事業を実施した。

ウ) 事業所等健診事業

事業所からの委託を受けて、労働安全衛生法に基づく一般定期健康診断、石綿及びじん肺健康診断、特定化学物質等健康診断、有機溶剤健康診断等を実施する

ほか、行政指導による腰痛・上肢健康診断、情報機器作業健康診断等を実施した。このほか、任意の健康診断として、生活習慣病予防健診、各種がん検診等を、また、全国健康保険協会管掌健康保険適用事業所を対象に、生活習慣病予防健診やオプション検査を実施した。そして、健康相談についても積極的に実施した。

更に、労働安全衛生法の改正により義務化されたストレスチェックを積極的に推進した。

エ) 学校検診事業

学校からの委託を受けて、学校保健安全法に基づく児童・生徒・学生の健康診断を実施した。

また、子宮頸がんが若年者に多く、20歳からの定期的な健診と、ワクチン接種が重要であることを大学生に知ってもらうため、チラシ作成を実施した。

オ) 施設健診事業

施設内において、事業所等の一般定期健康診断、生活習慣病予防健診、レディース検診及び日帰り人間ドック等を実施した。

カ) 特定保健指導事業

市町をはじめ、国民健康保険組合、全国健康保険協会管掌健康保険、企業健康保険組合等の要請に応じ、医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防・改善に向けて対象者ごとの課題に応じたきめ細かな特定保健指導を積極的に実施するほか、健診結果内容等の問合せに対応した。

キ) 予防接種センター事業

市町が行う予防接種を受けられなかった人や海外渡航者などのために予防接種種を実施するとともに、予防接種に関する相談に対応した。

(イ) 健康づくり啓発事業

健康づくりに関する総合的な啓発、普及、情報の収集・管理・提供を行った。

ア) 啓発普及事業

がん征圧月間(9月)、生活習慣病予防月間(2月)、世界結核デー(3月24日)や結核予防週間(9月)のほか、ピンクリボンキャンペーン、リレーフォーライフなど年間を通じて生活習慣病予防や結核予防等に関するパネル展の開催、広報誌の発刊、ビデオ・展示パネルの貸出し、パンフレットの配布等を行い、広く健康づくりの意識啓発に努めた。

イ) 複十字シール募金事業

結核をはじめとする胸部疾患の予防思想の普及を図るため、結核予防会が全国的に展開する複十字シール運動キャンペーンを行った。

・複十字シール運動期間 令和6年8月1日～12月31日

・広島県知事表敬訪問 令和6年7月5日

・令和6年度募金総額 788,653円

(ウ) がん検診受診率向上対策事業

「広島県がん対策推進計画」の全体目標「がんで死亡する県民の減少」に向け、早期発見・早期治療につながるがん検診の受診率向上を促進し、受診率50%以上を目指すため、「がん検診へ行こうよ」推進協議会員が行うセミナーなどの受診啓発への支援、市町が行う個別受診勧奨に対する支援、職域で行う被扶養者向け受診勧奨に対する支援及び職域を対象としたがん検診受診勧奨などに関する出前講座を積極的に行った。

(エ) がん検診精度管理推進事業

がん検診によりがんによる死亡者を減少させるためには、国が定める指針に基づき、正しい方法でがん検診を実施する必要があるため、県内市町が実施するがん検診の精度向上のため、専門家による評価を行うとともに、市町担当者や従事者の研修を実施した。

(3) 地域包括ケア推進センター運営事業(県受託事業)

各市町の特性や実情に応じた地域包括ケアシステムの体制づくりを支援したほか、介護予防の充実、生活支援体制の整備、自立支援型ケアマネジメントの推進等に係る市町職員等を対象とした人材育成等の業務を行った。

また、支援が必要な市町に専門職(アドバイザー)を派遣するなど、課題解決に向けた取組の支援や分野横断的な伴走型支援を行ったほか、地域包括ケアシステムの充実に資する様々な情報を発信することなどにより、地域包括ケアシステムの質の向上を図った。高齢者のみならず、生活上の困難を抱える障害者や子どもなど皆が地域において自立した生活を送ることができる地域共生社会の実現のため、地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組む市町等の支援を行った。

(ア) 介護予防の推進に向けた体制の整備

ア) 地域づくりによる介護予防推進支援事業

住民主体の通いの場の立上げ及び継続支援に係る広島県アドバイザー及び広島県地域包括ケア推進センター(以下「推進センター」という。)職員を市町へ派遣し、必要な助言等を行った。

3市町 8回(竹原市4回、三原市3回、神石高原町)

介護予防市町担当者会議 1回

多様な通いの場フォーラム 1回

イ) 多様な通いの場の推進に係る動画制作等

体操以外の活動も行っている多様な通いの場の取組の周知及び啓発を図るため、動画等の制作を行うとともに広島県と共催で啓発フォーラムを実施した。

- ・ 啓発動画・パンフレットの制作(尾道市、庄原市、廿日市市、熊野町及び神石高原町の事例を紹介)
- ・ フォーラムの開催(県と共催) ハイブリッド開催 166人

ウ) 地域リハビリテーション専門職等人材育成調整事業

a 地域リハビリテーション専門職等基礎研修・専門研修

地域リハビリテーション専門職等関係者の共通認識の醸成及び地域リハビリテーション活動支援事業に参画する人材の育成を図るため、研修を実施した。

- ・ 基礎研修(広島市と共催) オンライン 3回 241人
- ・ 専門研修 オンライン 3回 142人
- ・ 講師・ファシリテーター研修(ステップアップ研修) オンライン 1回 23人

b 広域支援センター等研修

各市町における介護予防の推進に当たり、地域リハビリテーション支援体制の強化を図るため、研修を実施した。

対面 1回 34人

エ) 介護予防活動普及展開事業

a 自立支援型地域ケア個別会議の立上げ及び継続支援等に係る広島県アドバイザーを市町へ派遣し、必要な助言等を行った。

9市町 11回

(三原市、尾道市、庄原市、東広島市2回、廿日市市、海田町、安芸太田町、北広島町、神石高原町2回)

b 自立支援型地域ケア個別会議助言者研修

オンライン 1回 45人

(イ) 生活支援体制の整備

ア) 生活支援コーディネーター養成研修

市町が選任した(予定を含む。)生活支援コーディネーター等を対象とした養成研修を実施した。

- ・ 制度編 オンライン 1回 51人+重層説明会のみ受講17人
- ・ 活動編 ハイブリッド 1回 46人

イ) 生活支援コーディネーター育成研修

生活支援コーディネーターのスキルアップを図る育成研修を兼ねて、地域支援事業実施要綱及び総合事業ガイドラインの一部改正に係る勉強会を実施した。

対面 1回 68人

ウ)生活支援コーディネーター圏域別意見交換会

a 生活支援コーディネーター活動サポーター派遣

生活支援コーディネーターの活動に即したサポーターを派遣した。

5市町 9回

(広島市湯来・砂谷2回、尾道市、庄原市、江田島市3回、北広島町2回)

b 多機関合同圏域別意見交換会

地域づくりの要のひとつである生活支援体制整備における連携・協働を促すため、多機関合同での圏域別の意見交換会を実施した。

オンライン 2回 213人

エ)オンデマンド研修

a コミュニケーション研修

令和4年12月5日～令和8年3月31日まで配信 75人

b ファシリテーション研修

令和5年11月28日～令和8年3月31日まで配信 62人

c プレゼンテーション研修動画制作・配信

令和6年12月26日～令和8年3月31日まで配信 37人

オ)生活支援体制整備事業市町担当者情報交換会

地域包括ケアセミナー応用編(令和6年7月12日)の中で実施した。

カ)生活支援コーディネーター研修検討会議

生活支援コーディネーターの研修を実情に即した内容の企画とするため、研修検討会議を実施した。

オンライン開催 2回、書面開催 1回

(ウ)自立支援型ケアマネジメントの推進

ア)自立支援型ケアマネジメント研修

市町等関係職員の共通認識の醸成及び高齢者本人の能力と意欲を引き出すスキルの修得を図るため、自立支援型ケアマネジメントマニュアルを活用した研修を実施した。

a 自立支援型ケアマネジメント基本研修

- ・ 基礎編 オンライン 1回 63人
- ・ 実践編 オンライン 2回 57人

b 自立支援型ケアマネジメントマニュアル活用研修

オンライン 1回 44人

c 自立支援型ケアマネジメントアセスメント力向上研修(疾患別研修)

心不全 オンライン 1回 157人

d 自立支援型地域ケア個別会議司会者養成研修

オンライン 1回 29人

イ)短期集中予防サービス実践研修

短期集中予防サービスの効果的な実施のため、短期集中予防サービス実践トレーニングマニュアルを活用した研修を実施した。

a 短期集中予防サービス活用研修

オンライン 1回 196人

b 短期集中予防サービス実践事例報告研修

オンライン 1回 91人

(エ)市町の優先課題に応じた伴走支援

市町が取り組む地域支援事業等は、連動性を意識した施策展開が重要であることから、長年、各種事業において市町支援・地域分析を実施してきた推進センターの強みを活かし、総合支援チームによる伴走支援を実施した。

4市町 15回

(竹原市 5回、三原市 3回、大崎上島町 1回、神石高原町 6回)

その他、事前協議や現場調査等を実施した。

(オ)その他市町等支援

ア)地域包括ケアセミナー(広島県と共催)

基礎編 ハイブリッド 受講申込者 311人

応用編 ハイブリッド 受講申込者 284人

イ)中国5県共催セミナー

実践報告市町の現地調査やセミナーの講師を実施した。

ウ)地域包括ケアシステム自己評価に係る市町ヒアリング

8市町(広島市、尾道市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、安芸太田町、北広島町)

エ)介護サービス基盤の安定化に向けた市町支援への同行

2町 8回(府中町 4回、安芸太田町 4回)

フォローアップ 2市 2回(三原市、大竹市)

(カ)専門相談、高齢者権利擁護関連事業

ア)認知症介護相談

- ・ 専門職相談(毎週木曜日) 19件
- ・ 一般相談(毎週火曜日) 44件

イ)高齢者の権利擁護に関する相談、高齢者虐待専門職員派遣

- ・ 高齢者の権利擁護に関する市町等からの質問や相談に対応
- ・ 高齢者虐待専門職チームの派遣
4市町 9回(三原市 3回、尾道市 2回、大竹市、熊野町 3回)

ウ) 高齢者虐待への対応等に関する研修

a 高齢者虐待対応研修

- ・ 基礎編 オンライン 100人
- ・ 実践編 オンライン 66人

b 養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修

対面 23人

c 管理者等高齢者虐待防止研修

- ・ オンデマンド研修
令和5年4月26日～令和7年3月31日まで配信 1,304人
- ・ 施設・居住系サービス オンライン 77人
- ・ 居宅系サービス オンライン 74人

d 高齢者虐待防止研修

研修動画制作及びオンデマンド配信

令和6年9月13日～令和7年3月31日まで配信 691人

e 養護者による高齢者虐待防止研修(オンデマンド研修)

令和4年10月24日～令和6年7月26日まで配信 779人

f 養介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修(オンデマンド研修)

令和4年9月12日～令和6年7月26日まで配信 825人

(キ) 困難事例アセスメント研修・支援者への支援研修事業

複合的な課題を抱える世帯への支援として、8050 問題、支援拒否、引きこもり、生活困窮等へ関わる地域包括支援センター、市町職員等を対象とした研修を実施した。

- ・ 総論 オンライン 121人
- ・ 各論① オンライン 102人
- ・ 各論② ハイブリッド 89人

(ク) 情報発信・普及啓発

地域包括ケアシステムの充実に資する情報、研修・活動等をホームページや YouTube に掲載などして、情報発信や普及啓発に努めた。

(4) 健康福祉センター管理運営事業(県受託事業)

県有施設である健康福祉センターの管理運営業務については、当法人が指定管理者として第7期指定期間(令和3年度～令和7年度)の事業を実施した。

事業の実施にあたっては、会館の清潔保持、設備等の保全による快適で安全な環境づくり及び設備備品等の更新・充実によるサービス向上に努めた。また、半期に一度、入居団体等と意見交換会を実施し、各団体の要望や意見を反映した運営を行った。

なお、令和6年10月から令和7年3月の空調更新工事に伴い、暖房が使用出来ない12月から2月の間、原則会場利用を停止していたため、昨年度より会場利用が減少した。

年度	貸出件数	対前年度比	利用者数	対前年度比
令和6年度	1,065 件	95.1%	45,666 人	91%
令和5年度	1,120 件	119%	50,155 人	118%

(5) その他の事業

(ア) 理事会等の開催

次のとおり開催した。

理事会 3 回

評議員会 2 回

(イ) 専門委員会

胃がん・大腸がん専門委員会、子宮がん専門委員会、乳がん専門委員会、肺がん専門委員会、特定健診等専門委員会

(ウ) 読影委員会

肺がん読影委員会、マンモグラフィ読影委員会

令和6年度健診（検診）実績（前年比較）

健診（検診）実施数

（単位：人）

区 分	巡回健診				施設健診	令和6年度計	令和5年度計	対前年比		
	市町	事業所	小・中学校	高・大・他				増減数	増減率	
市町検診	実受診者数	26,521				26,521	26,901	▲ 380	▲1.4%	
	特定健康診査	10,578				10,578	11,023	▲ 445	▲4.0%	
	後期高齢者健診	6,439				6,439	5,933	506	8.5%	
	骨粗しょう症検診	3,025				3,025	2,869	156	5.4%	
	腹部超音波	—				—	—	—	—	
	眼底検査	3,316				3,316	3,503	▲ 187	▲5.3%	
	心電図検査	2,444				2,444	2,568	▲ 124	▲4.8%	
	P S A 検査	4,252				4,252	4,596	▲ 344	▲7.5%	
	肝炎検査	1,510				1,510	1,367	143	10.5%	
	オプション検査	1,796				1,796	1,568	228	14.5%	
	がん検診	胃がん	6,096				6,096	6,470	▲ 374	▲5.8%
		肺がん	17,076				17,076	17,049	27	0.2%
		大腸がん	17,891				17,891	18,003	▲ 112	▲0.6%
子宮頸がん		7,161				7,161	7,429	▲ 268	▲3.6%	
乳がん（マンモグラフィ）		7,841				7,841	8,343	▲ 502	▲6.0%	
事業所検診	実受診者数		34,124		11,427	45,551	46,567	▲ 1,016	▲2.2%	
	定期健診		13,315		8,979	22,294	30,482	▲ 8,188	▲26.9%	
	協会けんぽ健診		2,936		3,112	6,048	5,709	339	5.9%	
	人間ドック		—		1,742	1,742	1,582	160	10.1%	
	骨粗しょう症検診		1,453		223	1,676	2,463	▲ 787	▲32.0%	
	腹部超音波		304		2,742	3,046	2,969	77	2.6%	
	眼底検査		565		2,749	3,314	3,237	77	2.4%	
	心電図検査		15,637		10,083	25,720	24,874	846	3.4%	
	P S A 検査		662		819	1,481	1,490	▲ 9	▲0.6%	
	肝炎検査		574		1,674	2,248	2,352	▲ 104	▲4.4%	
	オプション検査		413		983	1,396	1,239	157	12.7%	
	特殊検診	じん肺		366		174	540	531	9	1.7%
		石綿		373		226	599	606	▲ 7	▲1.2%
		有機溶剤		1,227		114	1,341	1,391	▲ 50	▲3.6%
		V D T		542		135	677	729	▲ 52	▲7.1%
		その他		2,802		381	3,183	2,850	333	11.7%
	がん検診	胃がん		2,442		4,738	7,180	7,259	▲ 79	▲1.1%
肺がん			9		164	173	184	▲ 11	▲6.0%	
大腸がん			4,623		5,965	10,588	10,384	204	2.0%	
子宮頸がん			2,323		1,362	3,685	3,691	▲ 6	▲0.2%	
乳がん（マンモグラフィ）			1,169		985	2,154	1,973	181	9.2%	
学校検診	実受診者数		4,360	29,754	634	34,748	33,310	1,438	4.3%	
	胸部健診		44	19,328	406	19,778	19,028	750	3.9%	
	心臓検診		3,017	7,082	162	10,261	10,403	▲ 142	▲1.4%	
	腎臓検診		1,394	22,244	526	24,164	20,429	3,735	18.3%	
	貧血検診			819		819	845	▲ 26	▲3.1%	
	その他の検診			78,584	2,510	81,094	70,440	10,654	15.1%	

オプション検査（再掲）

(単位：人)

区分	詳細項目	令和6年度実施数				令和5年度実施数				対前年比	
		市町	事業所	施設	計	市町	事業所	施設	計	増減数	増減率
実受診者数		1,796	413	983	3,192	1,568	407	832	2,807	385	13.7%
心臓（心不全）検査	NT-proBNP	353	62	145	560	312	67	70	449	111	24.7%
脳梗塞・心筋梗塞リスク検査	LOX-index	139	18	50	207	121	24	39	184	23	12.5%
ピロリ菌抗体検査	ピロリ菌抗体検査	173	54	182	409	203	57	129	389	20	5.1%
ABCリスク検査	ペプシノゲン+ ピロリ菌抗体検査	112	30	36	178	117	41	43	201	▲23	▲11.4%
肝臓検査	AFP PIVKA II	250	70	202	522	222	79	157	458	64	14.0%
すい臓検査	エラスターゼ I CA19-9	574	117	247	938	15*	実施せず	45	60	878	1463.3%
消化器系検査	CEA 抗P-53抗体	181	34	147	362	205	68	141	414	▲52	▲12.6%
前立腺検査	PSA	461	114	337	912	359	130	275	764	148	19.4%
婦人科系検査	CA125 CA15-3 CA72-4	223	75	87	385	193	68	82	343	42	12.2%
甲状腺検査	T3 T4 TSH	139	47	91	277	151	39	54	244	33	13.5%
子宮頸がんウイルス検査	HPVウイルス 検査	13	0	17	30	30	1	15	46	▲16	▲34.8%
ビタミンD測定	25-OHビタミンD (ECLIA)	87	17	43	147	186	22	40	248	▲101	▲40.7%
アレルギー	View39	56	46	48	150	82	42	64	188	▲38	▲20.2%
すい臓がんリスクチェック	Prodrome-PAC	検査終了				131	27	43	201	▲201	皆減
認知症リスク検査	Prodrome-AD	検査終了				12	4	5	21	▲21	皆減
	MICスクリーニング	48	6	14	68	←新規実施				68	皆増
遺伝子検査	サインポスト生活習慣 予防プログラム	3	2	1	6	11	3	7	21	▲15	▲71.4%
	サインポストがん遺 伝子プログラム	10	3	9	22	15	7	16	38	▲16	▲42.1%
	サインポスト肌老化 予防プログラム	0	0	1	1	1	0	1	2	▲1	▲50.0%
健康年齢	健康年齢チェック	276	59	177	512	291	61	130	482	30	6.2%
眼科検査	前眼部検査	138	実施せず		138	65	実施せず		65	73	112.3%

*安芸太田町のみ実施

がん検診（再掲）

(単位：人)

種別	検査方法	令和6年度受診者数			令和5年度受診者数			対前年比					
		男性	女性	計	男性	女性	計	増減数			増減率		
								男性	女性	計	男性	女性	計
胃がん	胃X線検査	6,343	4,685	11,028	7,125	4,666	11,791	▲763	▲782	19	▲6.5%	▲11.0%	0.4%
	胃内視鏡検査	1,455	793	2,248	1,272	666	1,938	310	183	127	16.0%	14.4%	19.1%
	計	7,798	5,478	13,276	8,397	5,332	13,729	▲453	▲599	146	▲3.3%	▲7.1%	2.7%
肺がん	胸部X線検査	6,740	10,509	17,249	6,743	10,490	17,233	16	▲3	19	0.1%	▲0.0%	0.2%
	喀痰検査	23	3	26	80	4	84	▲58	▲57	▲1	▲69.0%	▲71.3%	▲25.0%
大腸がん	便潜血検査	13,567	14,912	28,479	13,823	14,564	28,387	92	▲256	348	0.3%	▲1.9%	2.4%
子宮頸がん	子宮頸部細胞診		10,846	10,846		11,120	11,120	▲274		▲274	▲2.5%		▲2.5%
乳がん	マンモグラフィ		9,725	9,725		10,099	10,099	▲374		▲374	▲3.7%		▲3.7%
	超音波検査		2,222	2,222		2,099	2,099	123		123	5.9%		5.9%
	マンモグラフィ +超音波検査		270	270		217	217	53		53	24.4%		24.4%
	計		12,217	12,217		12,415	12,415	▲198		▲198	▲1.6%		▲1.6%
前立腺がん	PSA検査	5,733		5,733	6,086		6,086	▲353	▲353		▲5.8%	▲5.8%	

実受診者状況（再掲）

(単位：人)

区分	令和6年度 実受診者数	令和5年度 実受診者数	対前年比	
			増減数	増減率
市町	26,521	26,901	▲380	▲1.4%
事業所（除学校）	34,124	35,481	▲1,357	▲3.8%
施設（除学校）	11,427	11,085	342	3.1%
学校	34,748	33,310	1,438	4.3%
計	106,820	106,777	43	0.04%

特定保健指導

(単位：人)

種類	市町	事業所	施設	令和 6年度計	令和 5年度計	対前年比	
						増減数	増減率
実受診者数	149,341	2,291	2,408	5,466	4,719	747	15.8%
動機づけ 支援	140	109	123	372	374	▲2	▲0.5%
積極的 支援	25	140	148	313	338	▲25	▲7.4%
健康相談	602	2,042	2,137	4,781	4,007	774	19.3%

結核健診（再掲）

(単位：人)

種類	巡回健診				施設	令和 6年度計	令和 5年度計	対前年比	
	市町	事業所	小・中 学校	高・大 ・他				増減数	増減率
実受診者数	17,076	23,026	45	19,733	9,947	69,827	74,287	▲4,460	▲6.0%
施設			1	405	9,947	10,353	9,860	493	5.0%
検査車使用	17,076	23,026	44	19,328		59,474	64,427	▲4,953	▲7.7%